

・社員とともに

労働安全への取り組みをはじめ、防災・交通安全・健康管理など、従業員が安心して働くことができる職場づくりを心がけています。

労働災害ゼロ・健康管理の取り組みを推進しています

玉城工場では、労働安全衛生の取り組みとして、日頃の安全衛生改善活動やリスクアセスメント、ヒヤリハット活動を展開しています。また、毎月実施している工場長パトロールや安全衛生月間には事業所長パトロールを行い、不安全箇所や不安全作業がないことを確認しています。当工場の労働災害(休業災害ゼロ)は3577日間(2013年7月4日現在)継続しており、今後も安全衛生意識を維持し、労働災害ゼロを維持していきます。



全体朝礼の時、他事業所の労働災害の報告や保健師から社員への健康管理アドバイスを行っている

大規模地震対応への訓練を実施しました

三重県は南海トラフの巨大発生予想地域であり、災害発生時に被害を最小限にとどめられるよう、緊急地震速報システムの導入や防火防災訓練等を定期的に行っています。防火防災訓練では、自分自身の身を守る初動訓練、火災発生を想定した初期消火訓練、全員参加による避難訓練を実施しています。また、AED操作訓練、屋外消火栓操作訓練等のほか、2012年度より夜間の災害発生に備え夜間防災訓練を加え、災害発生時の対応強化を図っています。



屋外消火栓操作訓練



AED操作訓練

交通安全への取り組み

当工場では通勤や業務上で車両を利用することが多く、交通安全講習会の実施や出退勤時の交通立番等のさまざまな交通安全活動を行っています。

社有車運転資格制度を設け、"運転資格者は社内で行う交通安全運転試験を合格した者"と定め、交通安全SDカードの保有も条件としています。社有車にはドライビングアナライザー*を設置して車両運行状況を確認し、社有車運転者の指導等につなげています。全国交通安全週間には、地域と連携して街頭キャンペーンにも参加しています。

*ドライビングアナライザー:運転状況(速度・急加速・急ブレーキ)等を記録し、危険挙動がないか確認できる。

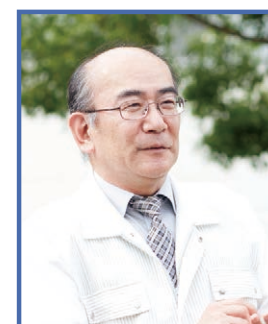


交通安全セミナー



街頭での交通安全キャンペーン

TAMAKI PLANT SITE REPORT 2013



工場長 河井 謙二

安全・環境保全に細心の注意を払い、地域との友好に取り組んでいます。

玉城工場はトナー生産の中心工場であり、また"ものづくり技術"の継承マザープラントとして、生産活動だけではなく、生産技術の開発活動も行っています。言い換えれば、事業を運営する上で重要な拠点です。企業が持続的に発展するためには、企業倫理を含めた地域社会との共生が重視される時代となっています。

工場周辺は自然環境に恵まれています。住宅にも隣接しています。

そのため、特に安全と環境保全、地域との友好(共生)を最重要課題として取り組んでいます。

安全に関しては、社員が安心して働くことのできる、パーフェクト5Sの徹底を基本にゼロ災害の職場づくりを進めています。

環境保全に関しては、定期的に工場排水、騒音、粉塵等の問題有無を確認しています。

このような環境への取り組みについては社会環境報告会を毎年開催し、地元の行政機関、近隣住民の方々に出席していただき取り組みの内容を報告しています。

また、地域友好の取り組みに関しましては、地域の公共施設の清掃活動や近隣4区の区長会を開催して意見交換を行いながら活動を進めています。

以下に、玉城工場が取り組んでいる環境対策活動、安全衛生活動、地域社会との取り組みについての活動を報告いたします。

・2012年度の環境活動ハイライト

廃棄物の削減	産業廃棄物排出重量原単位(kg/百万円)は 2011年度比 18% 減少しました (目標:2011年度比1%削減)
温室効果ガスの削減	温室効果ガス排出量原単位(kg-CO ₂ /百万円)は 目標より 1.3% 減少しました (目標:1.039 kg-CO ₂ /百万円以下)
省資源	水使用量原単位(m ³ /百万円)は 2011年度比 6% 減少しました (目標:2011年度比0.1%削減)
化学物質の削減	PRTR第1種指定化学物質移動量原単位(移動量/工程投入量kg/kg)は 2011年度比 65% 減少しました (目標:2011年度比4%削減)

・玉城工場 概要

工場:京セラドキュメントソリューションズ(株)玉城工場
住所:三重県度会郡玉城町野篠字又兵衛704-19
敷地総面積:101,511m²
建築延床面積:26,848m²
緑地総面積:20,352m²(緑化率:20%)
従業員数:287名(2013年6月現在)
主な事業内容:プリンター、消耗品(カラートナー、モノクロトナー)の製造
主な適用法令:第1種省エネ管理指定工場、高圧ガス冷凍設備、消防法、安全衛生等

・環境を守るために

温室効果ガスの削減をはじめ、東日本大震災後の恒常的な電力不足対策、および資源の有効利用など、「地球と共生」(Living Together)を実践するため積極的に行動しています。

CO₂排出量を毎年10%削減しています

2012年度も省エネ活動による「温室効果ガスの削減」を重点項目として取り組みました。玉城工場では生産量の増加によって電力量は増加していますが、生産設備のインバーター化、高効率ブロー

設備やLED照明の導入、生産効率の改善等により、京都議定書の目標初年度の2008年当時より、CO₂排出量(重量原単位換算)を毎年約10%削減しています。

ピーク電力使用量の大幅な削減に努めました

2012年度も引き続きピーク電力の削減に取り組みました。なかでもLEDの導入により電力消費量は約6万kWh/年の削減となり、引き続き導入を進めていきます。また、間接部門を中心とした身近にできる照明の追加間引き、照明ブルスイッチの追加設置、外灯やエレベーター内照明の消灯、窓ガラス遮蔽シート、グリーンカーテンによる遮熱等を実施しました。これらの省エネ活動により、夏場のピーク電力は、2010年に比べて約20%削減しました。



一般財団法人省エネルギーセンター東海支部より省エネ推進功労者表彰を受賞(平成25年2月1日、名古屋市中電ホール)

トナー生産工程の省エネ、省資源を実現しました

トナーは、原材料の調合から、混練、粉碎、分級などの工程で多くの電力を使用することから、工場全体の消費電力を削減するためには、トナー生産工程の省エネが不可欠の課題となります。トナー生産における各工程の中でもトナーの粒子径をコントロールする分級工程のエネルギーロスが大きいことに着目し、高速の気流を制御する技術を開発しました。これによって製品の歩留まりが向上し、工場全

体の消費電力を大幅に削減することができました。また、トナーの製品梱包においてもレーザー光線を使って、梱包ケースに直接印字するレーザーマーキングの設備を内製し効率化を図っています。これにより、仕向地別、種類別に多数あった梱包ケースの在庫を減らすと同時に、印刷原版の制作数を減らすことも出来、資源、エネルギーの節約に役立っています。

廃棄トナーの再利用に取り組みました

工場の生産量拡大に伴い、工場より排出される産業廃棄物は年々増加傾向にあります。毎年削減目標を掲げて産業廃棄物を削減してきました。2012年度は生産工程より排出される廃棄トナー(製造時に発生する製品化できないトナー)の有価物化(再利用)推

進を重点として取り組み、有価率を約80%までアップすることができました。また、その他の廃プラスチックについても、さらなる分別廃棄を行うことで、有価物化の推進に努めています。

松名瀬海岸の在来種保護活動に参加しました

当工場近くの松名瀬干潟は三重県内最大級の干潟で、日本固有の「ハマゴウ(セリ科)」や「コウボウムギ(カヤツリグサ科)」などの在来種が多く生息し、環境省の重要湿地500にも指定されています。この貴重な干潟が、近年「コマツヨイグサ」などの外来種の増加、漂着ごみなどのため、在来種の生存が脅かされています。在来生物保護のため、2012年5月19日、当工場の有志社員とその家族30名が、外来植物の除草と海岸の清掃活動に参加しました。



在来種の生態系を守るため懸命に活動

・地域社会とともに

持続可能な事業所として永続的に発展するため、当工場の最重要課題の一つとして「地域との共生(友好)」活動に積極的に取り組んでいます。

第9回社会環境報告会を開催しました

2012年10月29日、玉城町長、地元および隣接する松阪市の行政機関をはじめ、近隣の企業関係者、協力会社の方々を含め37名をお招きし、日頃の工場の取り組みについて広く知っていただく第9回社会環境報告会を開催しました。出席された方々からは、「製品の環境配慮がよく分かった」「環境安全や地域社会に対する取り組み姿勢に感動した」というお言葉のほか、「より厳しい自主基準を設けてはどうか」といったアドバイスもいただきました。



建設的なご意見をいただく報告会

Kid's ISOプログラムを8年連続で実施しました

玉城工場では、三重県と玉城町教育委員会の要請を受けて2005年から「Kids'ISOプログラム」を実施しています。8年目を迎えた今回の取り組みでは、玉城町の小学校全4校で授業を実施しました。将来を担う子どもたちのために、家庭における環境活動の大きく貢献しているこの取り組みを、これからも継続していきます。



子供たちが家族の意識を変えるリーダーに

職場体験、工場見学の受け入れを継続しています

地域の青少年育成活動の一環として、玉城町内の中学生の職場体験や三重大学生の工場実地見学などを積極的に受け入れています。2012年度の中学生の職場体験では、治工具の組み立てや工作実習の体験を通して、ものづくりの重要性を経験してもらいました。職場体験を終え、「学校では学べない貴重な体験ができた」と、生徒から大変好評でした。



三重大大学の工場見学



中学生の職場体験学習

地域での清掃ボランティア活動を実施しています

玉城工場では、労働組合と共催で行う清掃ボランティア活動として、県史跡の1つ田丸城址の草刈作業を年4回実施しています。その他、NPO法人との協力により松名瀬干潟海岸の清掃ボランティア活動やきれいな伊勢志摩づくり地域清掃活動を推進し、地域住民の憩いの場の環境を守ることを目標に日々活動を行っています。



田丸城址の草刈作業

さまざまな人道支援活動を推進しています

地域貢献活動の一環として、長年にわたり社員を対象に歳末助け合い募金活動を行い、玉城社会福祉協議会へ寄付を続けています。地域社会への貢献が評価され、2013年2月1日に感謝状が授与されました。また、献血活動も長年継続しており、日本赤十字社より金色有功章を受賞しました。



歳末助け合い募金活動に対して感謝状が授与されました



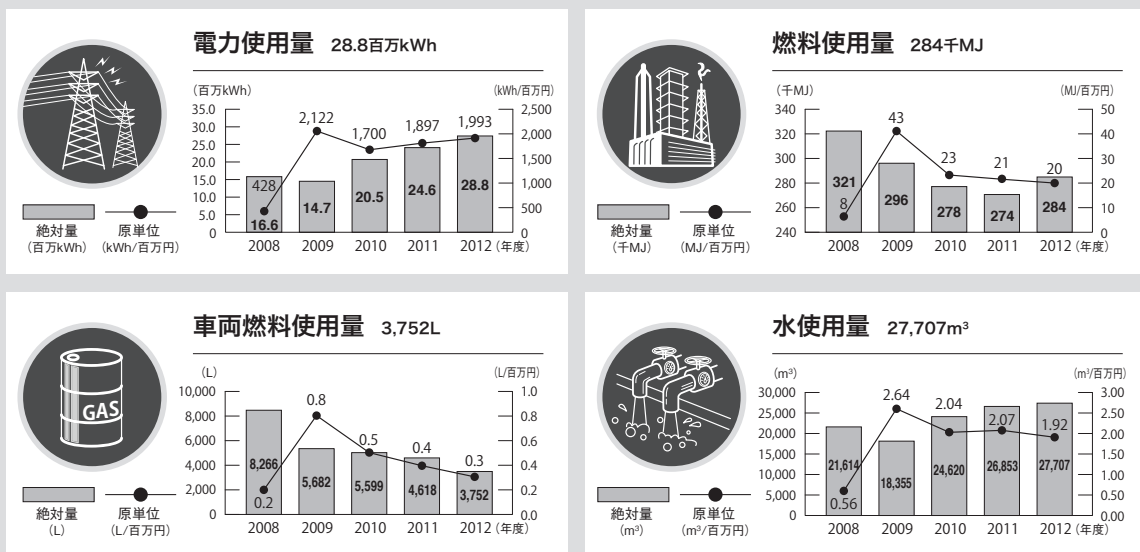
献血活動に対して日本赤十字社より金色有功章を受賞しました

玉城工場 2012年度 環境データ

●事業活動と環境影響の把握

2012年度 実績

投入量

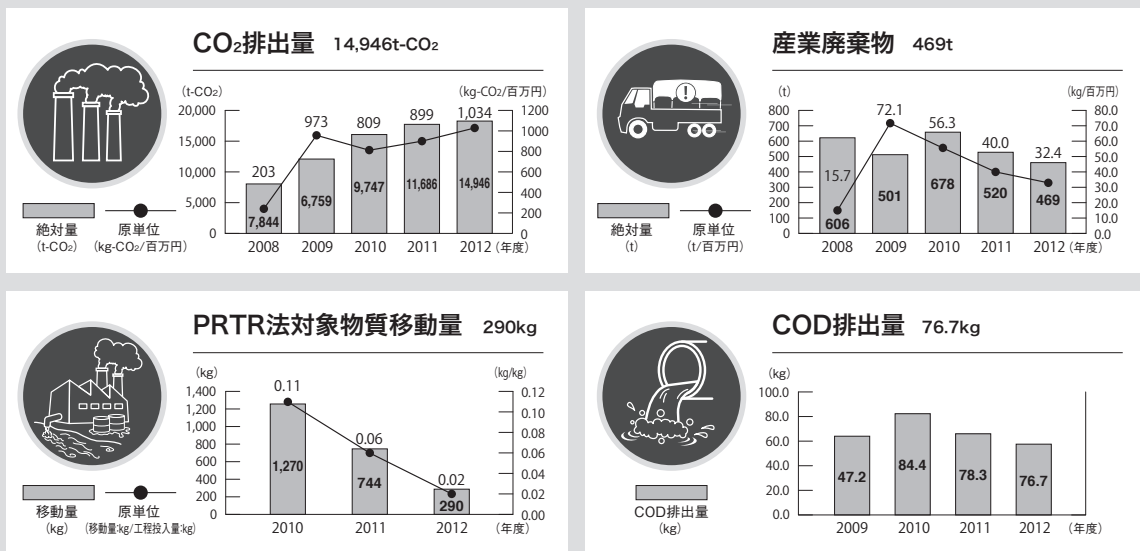


技術開発



生産

排出量



●環境行動計画と実績

	目標内容	基準	2012年度目標	2012年度実績	結果
廃棄物の抑制	産業廃棄物排出重量原単位削減	2011年度の産業廃棄物排出重量原単位(kg/百万円)	1%削減	19%削減	達成
	有価物及び産業廃棄物発生重量原単位削減	2011年度の産業廃棄物発生重量原単位(kg/百万円)	1%削減	11%増加	未達成
	ゼロエミッション	再資源化率(%)	99.5%以上	100%	達成
温室効果ガスの削減	温室効果ガス排出量原単位削減	温室効果ガス排出量原単位(kg-CO ₂ /百万円)	1,039kg-CO ₂ /百万円以下	1,034kg-CO ₂ /百万円	達成
	貨物輸送に伴うCO ₂ 排出量原単位削減	2011年度の貨物輸送CO ₂ 排出量原単位(kg-CO ₂ /百万円)	1%削減	17%削減	達成
省資源	車両燃料使用量削減	2011年度の車両燃料使用量原単位(L/百万円)	1%削減	19%削減	達成
	水使用量原単位削減	2011年度の水使用量原単位(m³/百万円)	0.1%削減	6%削減	達成
	水リサイクル率向上	水リサイクル率 水リサイクル量/(新規投入量+水リサイクル量)(%)	10.0%以上	10.5%	達成
化学物質の削減	PRTR第1種指定化学物質移動量原単位削減	2011年度のPRTR移動量原単位 移動量/工程投入量(kg/kg)	4%削減	65%削減	達成
環境コミュニケーション	環境家計簿	参加世帯数	100世帯	101世帯	達成

玉城工場 2012年度 環境データ

●環境会計(2012年度)

環境保全コスト

コスト分類	費用			
	固定資産コスト	ランニングコスト	経費	計
公害防止コスト	1,965,854	25,341,888	1,226,583	28,534,325
地球環境保全コスト	7,793,281	0	17,688,820	25,482,101
資源循環コスト	1,612,794	5,715,886	21,343,212	28,671,892
上・下流コスト	0	0	0	0
管理活動コスト	855,358	0	3,858,742	4,714,100
研究開発コスト	0	0	0	0
社会活動コスト	0	0	0	0
自然補修のためのコスト	0	0	0	0
合計	12,227,287	31,057,774	44,117,357	87,402,418

環境保全効果、経済効果(費用削減)

取り組み	年間効果量		効果金額(円)
	量	単位	合計
電気削減	3,031,388	kWh	42,259,819
燃料削減	0	原油換算 L	0
PFC 等温室効果ガス削減	0	kg-CO ₂	0
水削減	337,691	m ³	63,063,860
原材料・副資材削減	0	kg	0
梱包材削減	0	kg	0
化学物質削減	0	kg	0
紙削減	0	kg	0
廃棄物削減	2,836,534	kg	76,820,771
歩留まり削減	0	kg	0
その他	0	—	0
効果金額合計			182,144,450

経済効果(有価物売却収入)

有価物売却収入(円)	548,791
------------	----------------